

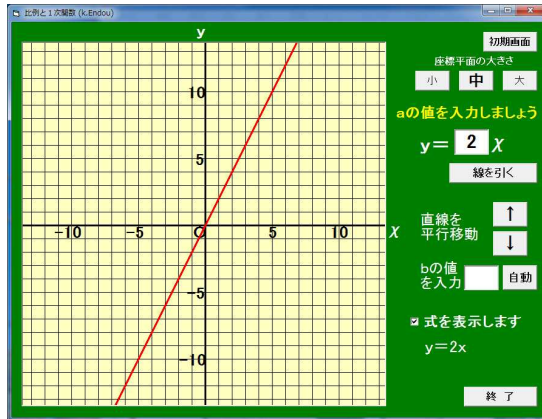


1次関数 $y = a x + b$ のグラフで、 b の値の意味を視覚的に理解させるには

23016 比例と1次関数

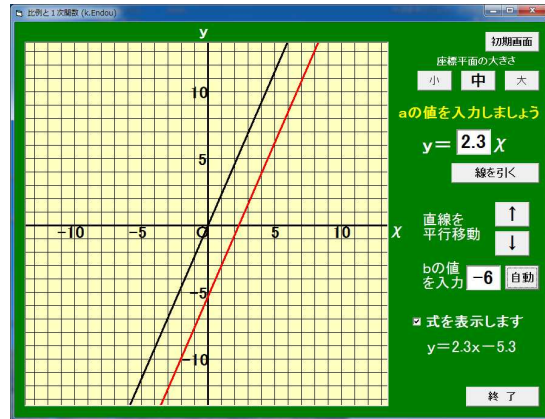
$y = a x$ の a の値を入力してグラフを表示させ、それを上下に平行移動させることができるソフトである。また、平行移動している時に、式を表示させることができる。

① a を入力し「線を引く」ボタンを押したとき



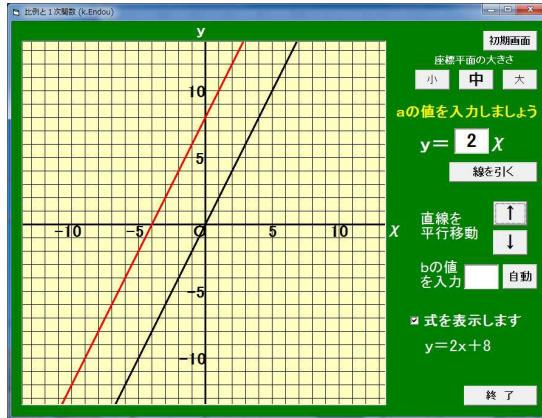
・比例のグラフが表示される。

③ b の値を入力し「自動」ボタンを押したとき



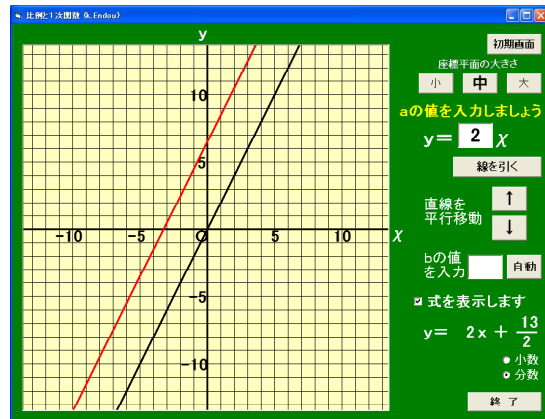
・ b の値へ直線が 0.1 ずつ自動で平行移動する。

② 直線を平行移動で「↑」「↓」を押したとき



- ・直線が平行移動され、1次関数の式が表示される。
- ・「式を表示します」の前の□のチェックを外すことで、式が表示されなくなる。

$y = a x + b$ のグラフで、 b の値の意味を考えさせる。



・直線をドラッグして 0.1 ずつ平行移動させることができる。

ポイント

$y = a x + b$ のグラフは、 $y = a x$ のグラフを b だけ平行移動させたものであることを、視覚を通して直感的に理解させたい。